

平成27年度 当初予算要求の概要

局・区名

会計室

要求総額

84

百万円

(対前年度予算 + 3.7 %)

局区予算要求方針

会計室では、会計事務の適正かつ円滑な運営のため、財務・会計事務の基盤となる財務会計システムを構築し、安定的な稼働とシステムの充実に取り組むとともに、口座振替収納データの伝送化を実施するなど、より効率的な事務運営に努めています。

また、資金運用においては、精度の高い緻密な資金計画をたてることにより、資金状況を的確に把握する一方、常に金融情勢にも注視し、安定的な運用と歳入確保の強化を図っています。

今後も引き続きこれらの取り組みを行うとともに、会計職員としての能力向上に努め、会計事務の制度所管部局として、各所管における適正な事務執行を支援します。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 資金運用による歳入の確保

○ より有利な資金運用による歳入の確保

取組内容 資金計画の精度向上とともに、引き続き市の資金需要や収入状況を的確に把握する。さらに余剰資金については、安全性を確保した上で、より有利な資金運用を行い、歳入の確保を図る。